

2026年1月

国立長寿医療研究センター

「N登録」制度の概要

国立長寿医療研究センター(以下センターと称する)と地域の在宅医が連携し、患者様が自宅で安心して生活できるようバックアップする24時間体制の医療サポートシステム。

1. 制度の目的

住み慣れた自宅やそれに準ずる施設での生活継続を支援。

地域の在宅医と専門機関であるセンターが情報を共有し、切れ目のない医療を提供。

2. サポートの柱

日常のケア：在宅医による定期訪問(診察・検査・処方)。

緊急時の対応：24時間365日の相談受付。在宅医が往診や判断を行い、必要に応じて入院を受け入れ。

3. 利用のポイント

連絡フロー：異変・体調不良を感じたら、まずは「在宅医」へ連絡。

費用：各種公的医療保険が適用(負担割合に応じた支払い)。

チーム医療：在宅医、訪問看護ステーションの看護師やケアマネージャーも含めた多職種連携。

